

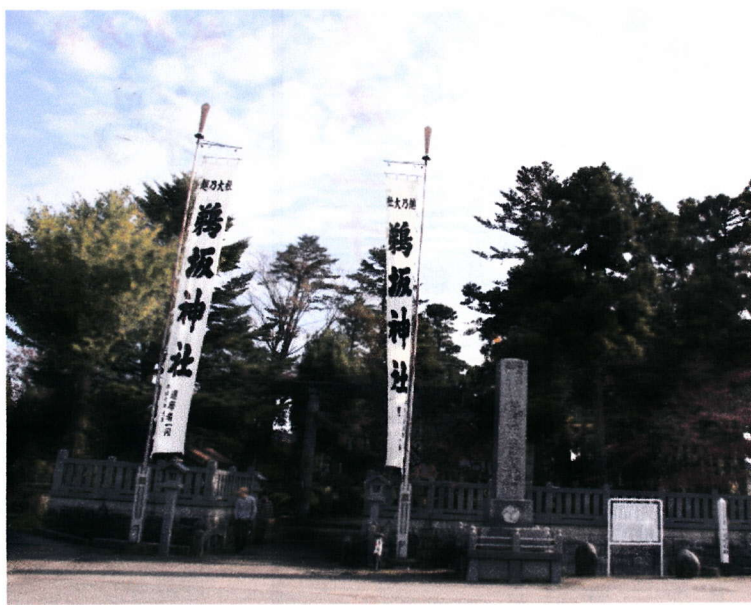
# 秋季例祭

## 神宮大麻・鵜坂神社 神符頒布始祭



…お正月準備の  
神札です…

平成二十七年十一月二十三日十時より秋季例祭(新嘗祭)並びに「神宮大麻・鵜坂神社神符頒布始祭」が神社役員、奉賛会会員及び地区総代理事の出席で行われました。  
また、鵜坂小学校児童による「浦安の舞」と「鵜坂鵜飼太鼓」が奉納されました。  
伊勢神宮(お伊勢さま)は、



総氏神と尊ばれ親しまれている「皇大神宮」(天照大神)を中心としたお宮です。  
二千年の歴史を持つお伊勢さまの神札(神宮大麻)と地域を護る氏神さま・鎮守さまの神札は、年ごとに皆様の幸せを祈



浦安の舞

念してお手元に配られています。

# 皇紀二千六百七十六年 初詣

平成二十八年



ご夫婦で厄払い

四十二の厄払いでお越しになった人が居ました。奥様と二人連れです。今年一年、何事も無く過せますようにと願いを込めて、祝詞を聞きお祈りしました。厄払いは、年明けから節分までの間に行うことが多いようです。

# 新春のお慶びを申し上げます

参拜にお越しのみな様、明けましておめでとう御座います。今年も良い年であります様にお祈りいたします。  
還暦を迎えた人たちも都度つてお祝いしていました。

昔は六十歳まで生きるの大変なことで、生まれ年の干支(えと)に還る祝で、「生まれ直す」という意味から還暦と言ひ、赤ちゃんの赤いちゃんちゃんこや帽子を贈って、お祝いしていました。

長寿格言に「還暦六十歳まだまだ若い、これからあなたの余生です」ともあります。都度つた人たちも、きつと各家庭で贈ってもらっていることでしょうか。



初詣の人たちは、帰りにおみくじや縁起物の破魔矢などを買っていました。  
破魔矢は、正月に弓の技を試す射礼に使われた弓矢に由来し、「はま(破魔)」は競技に用いられるのことで、そこから転じて、一年の好運を射止める縁起物ということで初詣で授与するようになりました。

皆様にとりまして、良い年でありますように、心からお祈り申し上げます。

平成28年 元旦  
鵜坂神社宮司代行  
山内伸